

チャペル週報

軽率なひと言が
剣のように刺すこともある。
知恵ある人の舌は癒す。

(箴言12:18)



2011.10.3~10.7 No.15
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 10月3日(月) 神 岩野 祐介 (神学部准教授)
経 秋の人権啓発プログラム①
人 辻 学 (広島大学大学院教授)
聖和 聖書物語「どうやって祈るの?」
-
- 10月4日(火) 神 小野 輝 (M1)、八代 良寛 (神1)
文 音楽チャペル・ゴスペルクワイアPOV
社 「いのち」をめぐる③ Ruth M. Grubel (院長・社会学部教授)
法 栗林 輝夫 (宗教主事)
経 秋の人権啓発プログラム②
商 山本 俊正 (宗教主事)
国 平林 孝裕 (宗教主事)
聖和 「一步スマイルプロジェクト報告:アゲイン」
総 Eco-Habitat 関西学院
-
- 10月5日(水) 神 中道 基夫 (神学部准教授)
社 上ヶ原ハビタットによるチャペル
法 English Chapel Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 秋の人権啓発プログラム③
商 山本 俊正 (宗教主事)
人 嶺 重 淑 (宗教主事)
国 音楽チャペル 聖歌隊
聖和 「聖和に来て」中川ゼミ有志
理 「さあ、もう一度!」松木 真一 (宗教主事)
総 村瀬 義史 (宗教主事)
-
- 10月6日(木) 神 水野 隆一 (神学部教授)
文 アンドレアス・ルスターホルツ (宗教主事)
社 秋の音楽チャペル① ゴスペルクワイアPOV
法 Ruth M. Grubel (院長)
経 秋の人権啓発プログラム④
商 English Chapel Timothy Boyle (宣教師)
国 English Chapel Timothy Yun Hui Tsu (国際学部教授)
聖和 「実習を終えて」保2
総 Eco-Habitat 関西学院
-
- 10月7日(金) 院 成 岡 宏 晃 (神学部大学院生)
神 平林 孝裕 (国際学部教授)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 秋の人権啓発プログラム⑤ (最終回)
人 音楽チャペル・ゴスペルクワイアPOV
聖和 田淵 結 (教育学部宗教主事)
理 「シャロームとサローム」オムリ・ブージッド
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
10月7日(金)キリスト教と文化研究センターのために 神田 健次

千刈キャンプに思う

川 島 恵 美

関西学院とキャンプの歴史は古く、1925年に行われた中学部の三日月キャンプに遡ります。それ以来、キリスト教を根幹とする学院における教育の一環としてキャンプは大切な活動として位置づけられ、1955年に宗教活動委員会が中心となり、関西学院千刈キャンプが開設されました。千刈キャンプは、間もなく開設60周年を迎えようとしています。

現在までに千刈キャンプは、野外活動としてのキャンプの他に、授業やゼミの一環として、また部活やサークルの合宿、宗教活動としてのリトリート、教会キャンプ、学院内外の団体による研修、全国規模のネットワーク集会等々、様々な活用されてきました。

キャンプと聞くと、どうしてもテント泊、飯ごう炊さんといった野外活動のイメージが強いかと思います。もちろん、千刈は野外活動の場として最適でもあるのですが、それだけでなく、人里離れた森の中にありながら、快適なキャンピング、専属の炊さんによる美味しい食事、インターネットもつながる研修室も完備された、いわば「文化的孤島」という得難い環境の場所でもあります。

実は私は、学生時代に千刈キャンプに来たことは一度もなく、学院とは関係のないところで前事務長の岡さんと知り合い、千刈リーダーのトレーニングを依頼されたことから千刈と出会いました。1990年から夫婦でリーダートレーニングを担当し、その関連でリーダー達と共に新緑ファミリーキャンプのお手伝いをさせていただき、また1993年から10年間続いた「環境教育ネットワーク・千刈ミーティング」の運営に携わりました。1999年から、ご縁あって教員として母校に戻り、社会福祉学科の合宿でも千刈キャンプを利用するようになりました。その間二人の子どもが生まれ、多い時には、年に数回は千刈で過ごし、子どもたちも千刈キャンプっ子とってよい幼少時を過ごしました。

いつの間にか20年以上の時が流れましたが、千刈の自然の懐に抱かれ、人知を越えた大いなる存在を感じつつ自らを振り返る時間は今も変わりません。千刈キャンプは「宗教道場」としての役割を与えられてその一步を踏み出しましたが、今後も狭い意味での「宗教」にとらわれることなく、多くの人々に開かれた「かかわりの場」「ふりかえりの場」「祈りの場」として活用されることを心から願っています。

(人間福祉学部准教授・千刈キャンプ所長)

●秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血源センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いいたします。

期 間：10月3日(月)～7日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

●関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッス生たち44人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランバス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き：10月8日(土)13:00～16:00頃

ところ：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

指導者：高橋明子、太宰まり、能島亜未

主 催：吉岡記念館事務室宗教センター

●宗教活動委員会 第2回教育研究部サロン

「大学におけるキリスト教主義教育の実践と新たな可能性」

～社会学部、法学部の取り組みに見る「学生とキリスト教との出会い～」

と き：10月20日(木)18:00～20:00

ところ：関西学院高等部 静修室(1階)

報 告：打樋啓史(社会学部准教授・宗教主事)

栗林輝夫(法学部教授・宗教主事)

●ランバスチャペルアワー

学部の枠を超えて集まった学生主体のチャペルがランバスチャペルアワーです。秋学期の予定は以下のとおりです。

10月25日(火)

11月15日(火)

いずれもランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)にて10:35～11:05

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。

(18:00～18:20 1405教室)

10月7日(金) アンドレアス・ルスターホルツ(文学部宗教主事)

10月14日(金) 樋口 進(宗教センター宗教主事)

10月21日(金) 田淵 結(教育学部宗教主事、宗教総主事)

10月28日(金) アンドレアス・ルスターホルツ(文学部宗教主事)

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。